

CFS-T EMC

安全データシート

JIS Z 7253:2012

発行日: 2020年10月09日

改訂日: 2020年10月24日

前回の改訂日: 2016年01月07日

バージョン: 4.0

1. 化学品及び会社情報

製品情報	混合物
化学品の名称	CFS-T EMC
製品コード	BU Fire Protection

推奨用途及び使用制限

推奨用途及び使用上の制限	専門技術者の使用のみ
推奨用途	潤滑剤、グリース、離型剤

会社情報

仕入先	安全データシート発行部門
日本ヒルティ株式会社 〒224-8550 日本 千 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎南 2-6-20 T +81 45 943 6211 - F +81 45 943 6418 hiltijapan@hilti.com	Hilti AG 9494 Liechtenstein Schaan Feldkircherstraße 100 T +423 234 2111 chemicals.hse@hilti.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号	Schweizerisches Toxikologisches Informationszentrum - 24h Service +41 44 251 51 51 (international) +81 45 943 6211
----------	--

2. 危険有害性の要約

物質/混合物の分類

GHS 分類

物理的危険性	引火性液体	区分に該当しない
--------	-------	----------

ラベル要素

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	混合物
-------------	-----

本混合物には、適用可能な規制に従って言及される物質は含まれていない

4. 応急措置

応急措置

応急措置 一般	被災者に意識がない場合は、口から何も与えないで下さい。 気分が悪い場合は医師の診察を受けて下さい。可能であれば絵表示を見せて下さい。
---------	---

CFS-T EMC

安全データシート

JIS Z 7253:2012

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 新鮮な空気を吸入させて。 被災者を休息させて下さい。
皮膚に付着した場合	皮膚は多量の水で洗浄する。 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。 汚染された衣服は脱衣し、ばく露した皮膚は、まずマイルドソープと水で洗い、その後ぬるま湯ですすぐ。
眼に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。 コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 . 眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。 直ちに大量の水で洗浄する。 痛みや発赤が続く場合は医師の診察を受けて下さい。
飲み込んだ場合	医師の診断／手当てを受けること。 口をすすぐこと。 無理に吐かせないこと。 直ちに医師の診察を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷 通常の使用条件下では、重大な危険有害性はないと思われる。

その他の医学的アドバイスまたは治療

その他の医学的アドバイスまたは治療 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適した消火剤	水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素、砂
使ってはならない消火剤	強い水流は使用しないで下さい。
火災時の危険有害性分解生成物	二酸化炭素、 一酸化炭素
消火方法	水噴霧や霧水で熱にさらされた容器を冷却して下さい。 消火に使用した水が下水道や公共用水域に流出しないようにする。 化学物質の消火活動は慎重に行ってください。
消火時の保護具	自給式呼吸器。 呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らないで下さい。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

非緊急対応者	
応急処置	不要な人員を退避させて下さい。
緊急対応者	
保護具	詳細については、第8項の「ばく露制御/個人保護」を参照。 清掃人員に適切な保護具を支給して下さい。
応急処置	漏出した場所を換気する。

CFS-T EMC

安全データシート

JIS Z 7253:2012

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 環境への放出を避けること。
 下水道や公共用水域への侵入を防いで下さい。
 液体が下水道や公共用水域に流入した場合、行政に通知して下さい。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法 漏出物を回収すること。
 粘土あるいは珪藻土のような不活性な固体を使って、できるだけ早く、拡散した製品を吸収する。
 他の物質から離して保管すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項 個人用保護具を着用して下さい。
 飲食前、喫煙前、または作業終了後は、手および汚染箇所を低刺激性石鹸と水で洗浄する。
 作業エリアでは十分な換気を行い蒸気の発生を予防して下さい。
 衛生対策 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

保管

安全な保管条件 涼しいところに置くこと。
 乾燥した場所に保管すること。
 使用しない場合は、容器は密閉しておく。
 必ず元の容器に保管し、換気の良い冷暗所に保管し、下記の物質を遠ざける：
 混触禁止製品 強塩基、強酸。
 混触禁止物質 発火源、直射日光。
 保管温度 5 - 25 °C

8. ばく露防止及び保護措置

保護具

個人用保護具 防護服、保護メガネ、手袋、不必要なばく露を避ける。
 呼吸用保護具 通常の使用条件下では、呼吸保護具は必要ではない。
 手の保護具 適切な保護手袋 を着用すること。
 眼の保護具 化学用ゴーグルまたは保護メガネ

タイプ	用途	特徴	規格
保護メガネ			EN 166 EN 170

皮膚及び身体の保護具 適切な保護衣を着用する。

個人用保護具シンボル

CFS-T EMC

安全データシート

JIS Z 7253:2012



環境へのばく露の制限と監視

環境への放出を避けること。

その他の情報

使用中は飲食かつ喫煙を避けて下さい。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体
外観	ペースト状の
分子量	未確定
色	灰色, 銀色
臭い	特異臭
臭気閾値	未確定
pH	データなし
融点	データなし
凝固点	データなし
沸点	データなし
引火点	> 100 °C
自然発火温度	データなし
分解温度	データなし
燃焼性(固体、気体)	非該当, 不燃性
蒸気圧	データなし
相対密度	データなし
密度	1.23 g/cm ³
相対ガス密度	データなし
溶解度	水に溶けない。
オクタノール/水分係数 (Log Pow)	データなし
爆発限界 (vol %)	データなし
動粘性率:	データなし
粒子サイズ	データなし
粒径分布	データなし
粒子形状	データなし
粒子アスペクト比	データなし
粒子比表面積	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	通常の条件下では安定。決定していない。
危険有害反応可能性	通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。決定していない。

CFS-T EMC

安全データシート

JIS Z 7253:2012

避けるべき条件	推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7節参照）。直射日光、極度に高温または低温。
混触危険物質	強酸、強塩基。
危険有害な分解生成物	通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されません。煙霧、一酸化炭素、二酸化炭素。

11. 有害性情報

潜在的な健康有害性及び症状	刺激：重度の眼刺激。利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない
急性毒性（経口）	データなし
急性毒性（経皮）	データなし
急性毒性（吸入）	データなし
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	データなし
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	データなし
呼吸器感受性	データなし
皮膚感受性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	データなし
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	データなし
吸引性呼吸器有害性	データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般	水生生物に有害。
生態系 - 水	長期継続的影響によって水生生物に有害。
水生環境有害性（急性）	データなし
水生環境有害性（長期間）	データなし
その他の情報	環境への放出を避けること。

残留性・分解性

CFS-T EMC	
残留性・分解性	環境中で長期にわたり悪影響を及ぼすことがある。決定していない。

生体蓄積性

CFS-T EMC	
生体蓄積性	決定していない。

土壌中の移動性

CFS-T EMC	
土壌中の移動性	データなし

CFS-T EMC

安全データシート

JIS Z 7253:2012

15. 適用法令

国内法令

労働安全衛生法	危険物・発火性の物（施行令別表第1第2号）
水質汚濁防止法	指定物質（法第2条第4項、施行令第3条の3）
消防法	第2類可燃性固体、金属粉（法第2条第7項危険物別表第1・第2類）
外国為替及び外国貿易法	輸出貿易管理令別表第1の4項 輸出貿易管理令別表第1の14項
道路法	車両の通行の制限（施行令第19条の13、（独）日本高速道路保有・債務返済機構公示第12号・別表第2）
水道法	有害物質（法第4条第2項）、水質基準（平15省令101号）
じん肺法	法第2条、施行規則第2条別表粉じん作業

16. その他の情報

参考文献	指令 67/548/EEC 及び 1999/45/CE の廃止・改定、規制 (EC) No1907/2006 の改定に係る 2008 年 12 月 16 日付け物質及び混合物の分類、ラベル、包装に関する欧州議会及び理事会規制 (EC) No 1272/2008.
その他の情報	なし.

SDS_JP_Hilti

本書は、あくまで本製品の健康、安全性、環境への配慮等に関わる情報のみを、現在の知見に基づき記載するものであり、製品に関する何らかの特性を保証するものではない。